

介護人材確保対策事業

予算額 336,538千円 (R1 309,317千円)

1 事業の目的・概要

介護人材の確保・定着を図るため、新規就業の促進、介護職員のキャリア形成に向けた支援、介護人材のすそ野の拡大に向けた研修、千葉県留学生受入プログラムによる外国人介護人材の就業促進、千葉県外国人介護人材支援センターの運営など、総合的な取組を実施します。

2 主な取組

(1) 介護人材就業促進対策 177,176千円 (R1 188,032千円)

介護の現場への新規就業の促進や事業者と求職者のマッチング支援を行うほか、介護職員のキャリアアップに向けた支援等を行います。

[補助率] 市町村 3/4、事業者 10/10 等 [補助対象] 市町村、事業者等

(2) 介護の未来案内人事業 8,000千円 (R1 8,000千円)

県内介護施設等に従事する若手介護職員を「介護の未来案内人」として委嘱し、県内高等学校等への派遣やSNSの活用などを通じて、介護職の魅力を発信します。

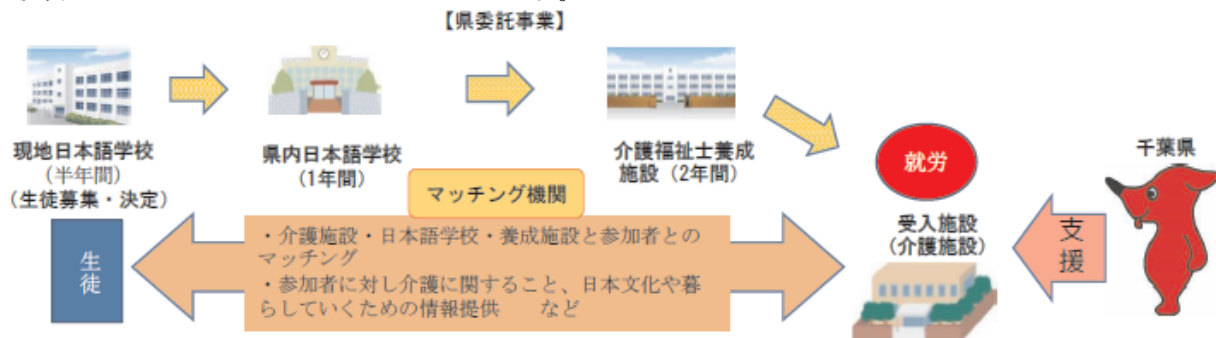


介護の未来案内人公式 Twitter

(3) 千葉県留学生受入プログラム 81,994千円 (R1 63,200千円)

① マッチング支援

安心して日本に入学し千葉県で働けるよう、現地の日本語学校から介護施設の就労までをしっかりとつないでいきます。



② 学費及び居住費の支援

留学前及び留学後の日本語学校の学費や、介護福祉士養成施設に在学中も含めた留学中の居住費に対して、介護施設が負担する経費の一部を助成します。

事業参加団体	助成対象	介護施設からの助成金	左のうち 県からの補助金	介護福祉士等修学資金 貸付制度貸付金
現地日本語学校	学費	120,000円	60,000円	
県内日本語学校	学費	600,000円	300,000円	
	居住費	360,000円	180,000円	
介護福祉士養成施設	学費			800,000円
	居住費	360,000円	180,000円	

担当課・問い合わせ先
健康福祉部健康福祉指導課
043-223-2606

老人福祉施設整備事業補助

予算額 4,008,900千円（債務負担行為 2,555,000千円）

（R1 2,718,400千円 債務負担行為 5,046,000千円）

1 事業の目的・概要

本県は、今後急速に高齢化が進むと見込まれており、入所待機者の多い特別養護老人ホームの整備は、喫緊の課題です。

このため、県では、平成27年度から補助単価を4,500千円/床に増額し、施設整備を促進しています。

また、特別養護老人ホームに併設される老人短期入所居室（ショートステイ）等の整備に要する経費についても併せて補助を行います。

2 事業内容

[補助対象] 市町村・社会福祉法人の特別養護老人ホーム及び老人短期入所居室等の整備に要する経費

[補助単価] 4,500千円/床（特別養護老人ホーム）、800千円/床（老人短期入所居室）
3,000千円/床（養護老人ホーム）

[整備床数] 620床（特別養護老人ホーム）、60床（老人短期入所居室）

特別養護老人ホーム



ユニット型個室



共同生活室



特別養護老人ホーム外観

担当課・問い合わせ先
健康福祉部高齢者福祉課
043-223-2593

介護事業所におけるICT導入支援事業【新規】

予算額 16,800千円

1 事業の目的・概要

介護分野における生産性向上は、職場環境の改善や人材確保の観点から、重要な課題であり、ICT化については、特に介護記録・情報共有・報酬請求等の業務の効率化につながります。

そのため、介護業務の効率化を図ることを目的に、記録業務、情報共有業務、請求業務までを一体的に行うことができる、介護ソフト及びタブレット端末等を導入する事業所への支援を行います。

2 事業内容

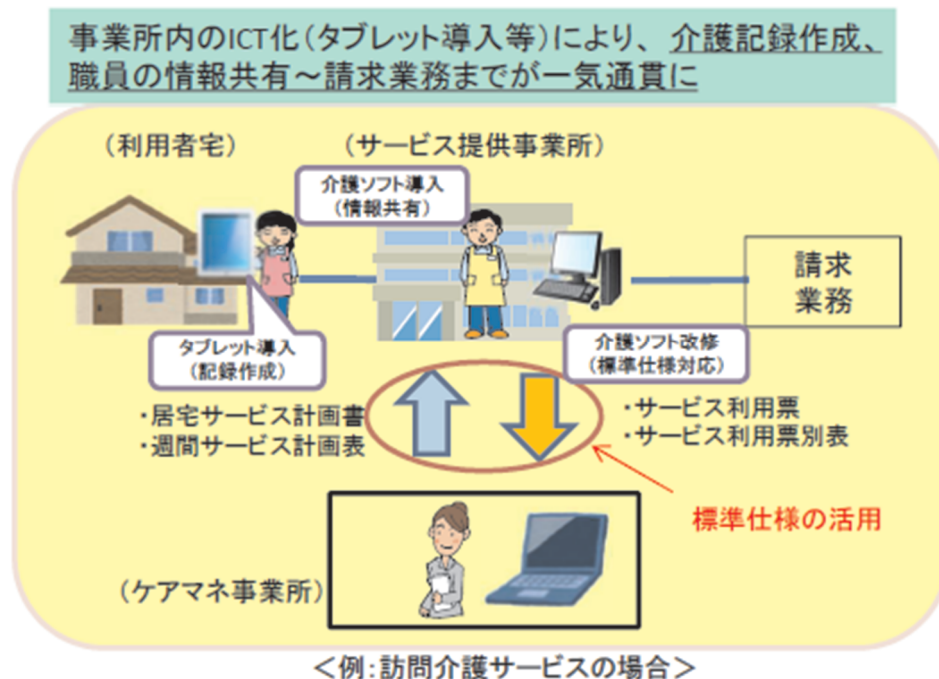
[補助概要] 千葉県内に所在する介護事業所に対し、ICT導入に係る経費の一部を助成

[補助金額] 1事業所あたり対象経費の2分の1以内（補助限度額30万円）

[補助対象] タブレット端末・スマートフォン等のハードウェア、ソフトウェア、クラウドサービス、保守・サポート、導入設定、導入研修、セキュリティ対策などに係る費用（※上記経費は、当該年度中に係る経費のみを対象とする）

[その他] ICTの導入計画の作成、導入効果の報告が義務付けられます。

導入例



担当課・問い合わせ先
健康福祉部高齢者福祉課
043-223-2593

重度心身障害者（児）医療給付改善事業

予算額 4,500,000千円 (R1 4,400,000千円)

1 事業の目的・概要

重度心身障害者（児）の健康と福祉の増進及び医療費負担の軽減を図るため、保険診療に係る医療費の自己負担分等を助成する市町村に対して補助を行います。

また、令和2年度中に、現在対象となっている身体と知的の障害のある方に加え、新たに精神障害のある方を対象とします。

2 事業内容

[実施主体] 市町村

[負担割合] 県1/2、市町村1/2（政令市は知事が別に定める。）

[対象者] 身体障害者手帳 1級、2級

療育手帳 ㊤、Aの1、Aの2

精神障害者保健福祉手帳 1級

※65歳以上で新規に手帳を取得した者、

世帯の市町村民税所得割が23万5千円以上の者等は対象外。

[対象経費] 医療保険自己負担額、医療費受領証明書料、

審査支払機関への事務手数料

[自己負担額] 入院1日、通院1回につき300円

※市町村民税非課税世帯の者は自己負担なし。

[支給方法] 現物給付

担当課・問い合わせ先
健康福祉部障害者福祉推進課
043-223-2352

千葉リハビリテーションセンター再整備事業

予算額 50,373千円 (R1 64,000千円)

(債務負担行為 287,000千円)

1 事業の目的・概要

施設・設備が老朽化し、居室や訓練室等のスペースが不足している千葉リハビリテーションセンターについて、再整備を行います。

令和2年度は、建替えに向けて地質調査を行うとともに、基本設計等を行うため、債務負担行為を設定します。

2 事業内容

(1) 地質調査等 50,373 千円

(2) 基本設計等業務委託 (債務負担行為 287,000 千円)

- ・ 建築・電気設備・機械設備の基本設計等
- ・ 基本運営・医療機器整備・情報システム整備の計画等

3 千葉リハビリテーションセンターの概要

所在地	千葉市緑区誉田町1-45-2
敷地面積	40,394m ²
建物構造・面積	鉄筋コンクリート造り4階建、延床面積27,197m ²
開設年月	昭和56年4月
主な施設構成	・ リハビリテーション医療施設 110名 ・ 医療型障害児入所施設「愛育園」 132名 ・ 障害者支援施設「更生園」 56名



千葉リハビリテーションセンター

担当課・問い合わせ先
健康福祉部障害福祉事業課
043-223-2341

千葉県社会福祉センター整備事業

予算額 7,845千円 (R1 181,420千円)

(債務負担行為 3,188,000千円)

1 事業の目的・概要

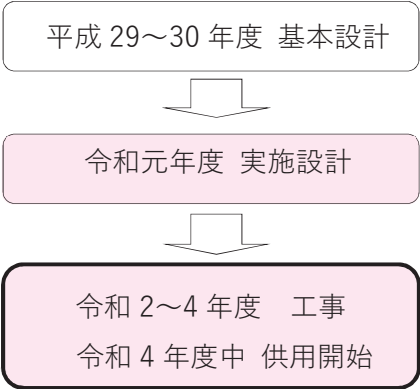
社会福祉活動の推進や災害時のボランティア活動の拠点としての機能を強化するため、耐震性能が不十分である千葉県社会福祉センターについて、県が主体となって再整備を行います。

2 事業内容

令和4年度の竣工に向けて、建設工事に着手します。
また、着手の前に、家屋事前調査を行います。

3 整備概要

建設予定地：千葉市中央区千葉港4-5
敷地面積：2,646 m²
延床面積：5,394 m²
構造・階数：鉄骨造5階建て
事業期間：平成29年度～令和4年度



« 建設予定地 »



« 完成予想図 »

担当課・問い合わせ先
健康福祉部健康福祉指導課
043-223-2303

生活困窮者自立支援事業【一部新規】

予算額 55,853 千円 (R1 35,873 千円)

1 事業概要

生活困窮状態からの脱却を図るため、生活困窮者自立支援法に基づき、離職により住居を失った生活困窮者に対する給付金の支給や就労支援等を行うとともに、生活保護世帯等の児童・生徒に対する学習支援等を行います。

2 事業内容

(1) 住居確保給付金 860 千円 (R1 859 千円)

離職により経済的に困窮し、住居を失った又は失うおそれのある方に対して、家賃相当分を有期で支給します。

[支給要件] 離職後2年以内、65歳未満、収入・資産要件あり、誠実かつ熱心に常用就職を目指した求職活動を行うこと等

[支給額] 生活保護の住宅扶助特別基準額に準拠した額

[支給期間] 原則3か月間 (最大9か月まで延長可能)



(2) 家計改善支援事業【新規】 5,452 千円

家計改善を図るため、家計相談や家計計画表の作成支援等を行います。

[対象地区] 印旛及び長生圏域の8町村

[支援内容] 家計相談や、家計計画表の作成支援等家計管理に関する支援、滞納(家賃、税金等)の解消に向けた支援、債務整理に関する支援等

(3) 就労準備支援事業 22,502 千円 (R1 9,558 千円)

生活習慣の形成や就労体験など、就労に向けた支援を行います。

[対象地区] 県内の全17町村

[支援内容] 日常生活の自立に向けた生活習慣形成のための支援

就労の前段階として必要な社会的能力の習得のための支援

事業所での就労体験の場の提供等就労自立に向けた支援

(4) 子どもの学習・生活支援事業 27,039 千円 (R1 25,456 千円)

生活保護世帯を含む生活困窮世帯の小中学生等に対し、学びの場を提供するとともに、新たに相談支援員を配置し、生徒等の生活習慣の改善に関する助言等を行います。

[対象地区] 県内の全17町村

[対象者] 小学校4年生～高校3年生



担当課・問い合わせ先

健康福祉部健康福祉指導課

043-223-2309

医師確保関係事業

予算額 959,000千円 (R1 952,700千円)

1 事業の目的・概要

地域医療を安定的に提供するため、医師の確保と県内への定着促進、地域偏在の改善に向け、総合的に取り組みます。



2 主な事業内容

養成

○ 医師修学資金貸付事業 624,000千円

地域医療に従事する医師の確保を図るため、大学在学中の医学部生に対して、県内の医療機関に一定期間勤務することで返還が免除される修学資金を貸し付けます。

(1) 長期支援コース

[貸付対象] 県内の大学医学部、知事が指定する県外の大学医学部（順天堂大学、日本医科大学、帝京大学、東邦大学、東京慈恵会医科大学）の学生

[貸付額] 国公立大学15万円/月、私立大学20万円/月 [新規貸付枠] 48名

(2) ふるさと医師支援コース

[貸付対象] 県外の大学医学部の学生（※大学の限定はありません。）

[貸付額] 一律15万円/月 [新規貸付枠] 15名

キャリアアップ支援

○ ちば若手医師キャリア形成支援事業 33,000千円

地域で働く医師の確保と派遣される医師のキャリア形成の両立を図るため、診療科別コースの策定や専門研修指導医の派遣等を行う医療機関を支援するとともに、研修医を県内に呼び込むためのセミナーを開催します。

○ 医師キャリアアップ・就職支援センター事業 51,000千円

若手医師の県内定着を図るため、医師キャリアアップ・就職支援センターを設置し、医師のキャリア形成支援や就業支援に向けた情報提供や相談業務、医療技術研修等を県内医療関係者と連携して実施します。

定着促進

○ 産科医・女性医師等の就労支援促進事業 121,000千円

特に確保の厳しい産科医や新生児医療担当医等の処遇改善、出産・育児等による女性医師の離職防止・復職支援等に取り組む医療機関に対し助成します。

地域偏在是正

○ 医師少数区域等医師派遣促進事業 130,000千円

医師の地域偏在改善や地域医療の基盤を支える医療機関の医師不足を解消するため、医療機関が医師少数区域等の医療機関に医師を派遣する場合に助成します。

[補助基準額] 医師一人当たり1,250千円/月（上限） [負担割合] 県2/3、派遣先1/3

担当課・問い合わせ先
健康福祉部医療整備課
043-223-3901

看護師等確保関係事業

予算額 1,172,000 千円 (R1 1,174,500 千円)

1 事業の目的・概要

看護師等の確保・定着を図るため、養成・再就業の促進等に係る総合的な対策を実施します。

2 主な事業内容

○保健師等修学資金貸付事業 417,800 千円 (R1 377,300 千円)

地域医療に従事する看護師等の確保対策を強化するため、看護師等養成所などの学生のうち、卒業後県内に就業しようとする者に対して修学資金を貸し付けます。卒業後に県内の医療機関等で引き続き5年間勤務した場合、貸付金の返還が免除されます。

[貸付対象] 看護師等養成所に在学する者で、将来県内において看護師等の業務に従事しようとする者

[貸付枠] 590名(うち地域特別枠10名)

[貸付額]

- ・看護師・保健師・助産師 18,000円/月(民間立) 16,000円/月(公立)
- ・准看護師 10,500円/月(民間立) 7,500円/月(公立)
- ・地域特別枠※ 36,000円/月

※香取・海浜医療圏、山武・長生・夷隅医療圏の医療機関等への就職を希望する場合

○看護師等養成所運営費補助 340,500 千円 (R1 341,000 千円)

看護師等養成所の教育を充実させ、看護師等の安定した確保を図るため、養成所の運営費に対して助成します。

[対象施設] 国公立以外の看護師等養成所(15校・17課程)

[対象経費] 専任教員給与費、生徒用教材費、事務職員給与、図書費、維持補修費等

[補助率] 課程、学生数等に応じた定額

○病院内保育所運営事業 413,700千円 (R1 456,200千円)

働きやすい環境を整備し、看護師等の県内定着や再就業を支援するため、医療機関が運営する保育施設の運営費に助成します。

[対象施設] 県内医療機関 90施設

[補助率] 2/3等



担当課・問い合わせ先
健康福祉部医療整備課
043-223-3877

救急安心電話相談事業

予算額 44,880千円 (R1 25,833千円)

(債務負担行為 90,000千円)

1 事業の目的・概要

夜間や休日の急病時に、症状や救急車の必要性などについて、いつでも相談できるよう、看護師等による電話相談を実施します。

なお、令和2年度から相談時間を延長して実施します。

2 事業内容

大人を対象とした救急電話相談です。

- (1) 相談日時：月曜～土曜 (R1 まで) 午後6時～午後11時
(R2以降) 午後6時～午前6時
日曜、祝日 (R1 まで) 午前9時～午後11時
(R2以降) 午前9時～午前6時

- (2) 電話番号：#7009 又は 03-6735-8305

※03-6735-8305は、4月以降に変更となる場合があります。

- (3) 委託先：民間事業者

※委託先等の詳細が決まり次第、県ホームページ等でお知らせいたします。

体調が悪いけど、救急車を呼んだ方がいいかな？

チーバくん

熱が下がらないけど、病院に行った方がいい？

そんなときは、「救急安心電話相談」
夜間・休日における病気などに対して、看護師が電話で相談に応じます。

- ・救急車を呼ぶべきか？
- ・すぐに病院に行くべきか？
- ・家庭内でできることは？

RRR

※子どもの急な病気やけがは「こども急病電話相談 (#8000)」で対応しています。

担当課・問い合わせ先
健康福祉部医療整備課
043-223-3886

元気ちば！健康チャレンジ・ポイント事業【新規】

予算額 8,000 千円

1 事業の目的・概要

県民の健康づくりを推進するため、健康づくりに取り組む県民に対しインセンティブを付与する全県的な取組を実施します。

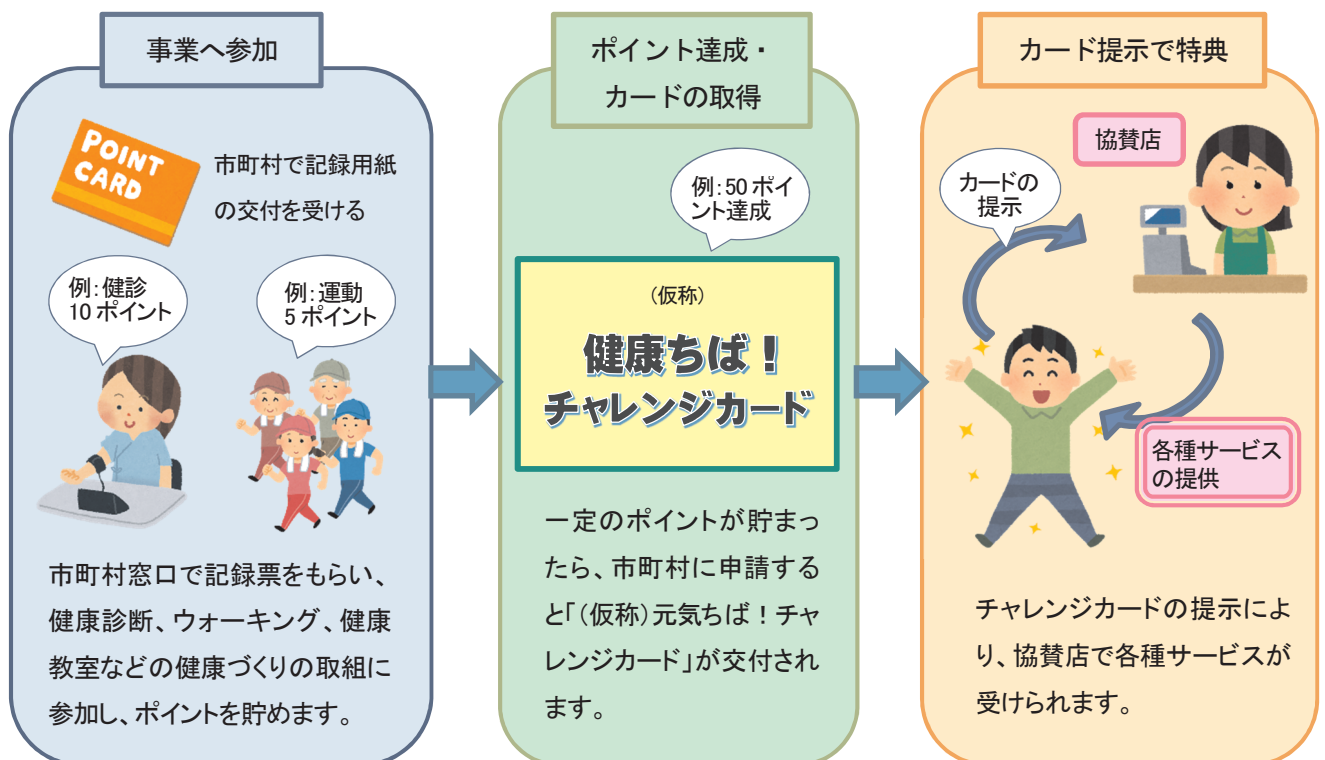
2 事業内容

市町村が実施する健康診断や健康づくりイベントに参加した方に健康ポイントを付与します。

一定以上の健康ポイントを貯めると協賛店で各種サービスが受けられます。

[実施方法] 業務委託

[委託内容] 市町村との調整・助言、協賛店の獲得、カードの交付、広報資材の作成 等



担当課・問い合わせ先
健康福祉部健康づくり支援課
043-223-2661

がんセンター施設整備事業

予算額 5,549,440千円 (R1 24,450,727千円)

(債務負担行為 2,783,000千円)

[特別会計病院事業]

1 事業の目的・概要

本県におけるがん診療の中核的な役割を担っている千葉県がんセンターについて、将来のがん患者の増加に対応できる施設規模を確保するとともに、診療機能の強化を図り、より高度かつ良質ながん医療を県民に提供できるよう、施設整備を実施します。

2 事業内容

令和2年度の竣工・オープンに向けて、新棟の建設工事を進めるとともに、必要な医療機器の整備、医療情報システムの構築等を行うほか、既存病棟の改修工事を実施します。

- 新棟医療機器等整備事業 5,185,361千円
- 既存病棟改修工事 330,396千円
- 開院準備支援事業 25,230千円

3 整備概要

新棟建設・既存病棟改修（延床面積約56,000㎡、病床数450床）等

- 建設地：千葉市中央区仁戸名町666-2
- 新棟工期：H29～R2年度
- 既存病棟改修工期(予定)：R2～R3年度 ※既存病棟改修後、旧館解体等を予定(R4～R5年度)

新棟完成イメージ



外観(既存病棟等解体後)



建物内部(外来コリドー)

担当課・問い合わせ先
病院局経営管理課

043-223-3961

(仮称) 千葉県総合救急災害医療センター施設整備事業

予算額 3,551,024千円 (R1 49,534千円)

[特別会計病院事業]

1 事業の目的・概要

身体と精神の疾患を合併した救急患者の受入れ体制の向上や、災害時の包括的な医療支援の提供を図るため、県救急医療センター及び県精神科医療センターを(仮称)千葉県総合救急災害医療センターとして統合し、併せて精神保健福祉センターを同一施設内に整備します。

2 主な事業内容

令和2年度は、前年度に引き続き実施設計を行います。

また、建設用地(約4.2ha)を購入し、土地造成工事等を実施します。

- 実施設計 220,100千円
- 建設用地取得 2,469,474千円
- 土地造成工事 836,217千円
- 新病院開設準備支援事業 25,233千円

3 整備概要

- 建設予定地：千葉市美浜区豊砂(現精神科医療センター隣接地)
- 延床面積：約19,900㎡、病床数150床
- 工期(予定)：R2～R4年度

建設予定地周辺(幕張新都心)



新病院完成イメージ



担当課・問い合わせ先
病院局経営管理課
043-223-3961